

授業科目	社会的養護 I					実務家教員担当科目	-				
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期				
担当教員	笠 修彰										
授業概要	現代社会における子どもを取り巻く環境の複雑化を背景として、本来の家庭養護に困難が生じ、社会的養護を必要とする子どもが増加してきている。子どもの健全育成は、家庭や地域のみならず児童福祉施設や里親等の社会的養護に支えられているとって過言ではないだろう。そこで、本講義では、社会的養護の歴史の変遷やその意義、子どもの権利擁護を踏まえた社会的養護の基本、社会的養護の実施体系や関連する制度・施策、社会的養護の対象や関係する専門職等について学び、社会的養護の現状と課題について理解を深めたい。										
授業形態	対面授業				授業方法	グループワークやディスカッションを取り入れる。					
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	1. 現代社会における社会的養護の意義と歴史の変遷について説明できる。 2. 子どもの権利擁護を踏まえた社会的養護の基本について説明できる。 3. 社会的養護の制度や実施体系等について理解し、説明できる。 4. 社会的養護の対象や形態、関係する専門職等について理解し、説明できる。 5. 社会的養護の現状と課題について保育実践と関連付けて理解し、これから必要となる視点や役割を考えることができる。										
理想的レベル	標準レベルに加え、社会的養護で学習した内容と保育実践とを関連付けて深く理解したうえで、保育実践でいかに応用できるかを考え出すことができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合（数値）			備考					
試験			60								
小テスト			20								
レポート			20								
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	CH11106J
学習課題（予習・復習）										1 回の目安時間（時間）	
テキスト、配布資料をもとに授業で学んだことを振り返るとともに、授業外で調べたこと等をノートにまとめる。										4	
授業計画											
第 1 回	テーマ：オリエンテーション 社会的養護を学ぶ目的と意義についての理解と、授業概要のオリエンテーション。										
第 2 回	テーマ：社会的養護の視点										

	社会的養護とは何か、社会的養護の実践原理等について学習する。
第3回	テーマ：社会的養護のあゆみⅠ 欧米における社会的養護の歴史的変遷について学習する。
第4回	テーマ：社会的養護のあゆみⅡ わが国における社会的養護の歴史的変遷について学習する。
第5回	テーマ：社会的養護の基本理念と原理 社会的養護の基本理念と基本原理について学習する。
第6回	テーマ：社会的養護における保育士等の倫理と責務 専門職としての職業倫理、倫理綱領の機能や意義について学習する。
第7回	テーマ：社会的養護の制度と法体系 社会的養護の制度の根幹、社会的養護の基本法及び関連法規等について学習する。
第8回	テーマ：社会的養護の法制度 近年における社会的養護の動向を踏まえた上で社会的養護の法制度について学習する。
第9回	テーマ：社会的養護の実施体系 社会的養護の実施体系、子どもの権利擁護に関する取り組みについて学習する。
第10回	テーマ：社会的養護を担う人材Ⅰ 保育士に求められる専門性とその責務について学習する。
第11回	テーマ：社会的養護を担う人材Ⅱ 社会的養護にかかわる専門職、保育士と他の専門職との連携について学習する。
第12回	テーマ：社会的養護の展開Ⅰ 社会的養護の援助方法（日常生活支援や自立支援等）について学習する。
第13回	テーマ：社会的養護の展開Ⅱ 社会的養護の展開過程と支援内容について学習する。
第14回	テーマ：社会的養護の課題 家庭養護、家庭的養護の推進状況を踏まえ、社会的養護施設における課題や将来像について考察する。
第15回	テーマ：まとめ 本科目における学習内容を振り返り、総括する。
テキスト	中野菜穂子・東俊一編『社会的養護Ⅰ・Ⅱ 社会的養護の基本理念と実践』（株）みらい 保育福祉小六法編纂委員会編『保育福祉小六法』（株）みらい
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	公益財団法人児童育成協会監修『社会的養護Ⅰ』中央法規 その他参考図書については、授業のなかで紹介します。
課題に対するフィ	・小テストや課題に関しては、次の授業の際にポイントを整理しフィードバックを行う。

ードバックの方法	
学生へのメッセージ・コメント	子どもや家庭、地域を支援する専門職である保育士は、社会的養護の主要な担い手です。本科目の学習内容への理解を確実なものとするため、社会的養護に関連する問題や情報に広く関心を持ち、積極的に学び取り組む姿勢が必要となります。 授業に臨むにあたり、予習、復習を心がけましょう。また、日頃から新聞やニュースなどに親しむことを通して、保育を取り巻く現状に実践的関心を持ちましょう。